

宮古地区広域行政組合広報

平成29年1月1日発行
第5号

宮古地区広域行政組合
事務局総務課
宮古市千徳 14-121-5
電話 0193-64-2011

年頭のごあいさつ

宮古地区広域行政組合管理者 宮古市長 山本 正 徳



平成29年の年頭にあたり、宮古地区広域行政組合を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

宮古広域住民の皆様におかれましては、常日頃より広域行政の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、改めて台風第10号により被災された方々の1日も早い復旧・復興を願い心からお見舞い申し上げます。

平成29年は、引き続き生活の安定に不可欠な廃棄物の処理並びに消防業務に全力を挙げて取り組んでまいります。

廃棄物の処理では、改良工事が完了しエネルギー効率の高い施設となる宮古清掃センターを最大限に活用し、一般廃棄物及び台風第10号で発生した災害廃棄物を計画的に処理いたします。また、宮古衛生処理センターにおいては、施設の延命と温室効果ガスの低減を目的とした改良工事を引き続き進めてまいります。

消防業務では、拠点施設の安全性、信頼性の確保を図るため、山田消防署庁舎建設工事を実施するとともに、消防通信指令システムの改良をはじめ、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車の更新及び整備による消防力の強化を進めてまいります。

これらの業務を通じて、住民の皆様が、快適、安全、安心に暮らせるよう取り組んでまいります。

結びに、本年が皆様方にとりまして、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。



昨年の消防出初式

目次

- 2 活躍する女性消防士
- 3 平成27年度歳入歳出決算報告
- 4～5 事務局施設課からのお知らせ
- 6～7 緊急消防援助隊の活動を振り返って
- 8 よくあるごみの持ち込みに関するQ & A
- 平成28年度議会報告

活躍する女性消防士

宮古地区広域行政組合消防本部では、191名（平成28年10月1日現在）の消防職員が働いています。

そのうち、女性職員2名が宮古消防署で勤務し、住民の安全と安心を守るため、日々業務に励んでいます。

今回、予防係として火災調査や火災の軽減に取り組む業務に携わる盛合雪奈消防士（28歳）、消防本部初めての女性救急救命士として救急現場で活躍する山田皐消防士（22歳）を紹介します。



盛合消防士

予防業務を担当し、災害活動や救急活動に携わっています。今後は、更なる知識や技術の向上に努めるのは当然ですが、前職である看護師の経験を活かし、病態を捉えたうえで優先すべき対処や処置を考え、傷病者の気持ちに寄り添った声掛けや対応をしていきたいです。

まだまだ男性社会というイメージが強い職場ですが、女性でも働ける職場であり、女性が必要とされている職場だと思います。

女性消防職員が少しでも増えるように、様々な分野に挑戦していきたいです。



山田消防士

救急係として救急講習や救急出動に関する業務を担当しています。災害出動では、消防隊や救急隊として出動し、火災現場では男性職員と同様に消火活動も行っています。救急現場では、救急救命士の資格を活かしながら、また女性としての安心感を与えて不安を取り除けるよう心掛けています。

様々な現場で、自信を持って活動できるよう、日々訓練に励み知識・技術を高めていきたいと思っています。

今後、消防本部に女性消防職員が増えるように、活躍の場を広げていきたいです。



Profile

盛合 雪奈（もりあい ゆきな）



宮古市津軽石出身。
平成25年度消防士
平成25年10月より宮古消防署で勤務し現在に至る。

山田 皐（やまだ さつき）



盛岡市出身
平成27年度消防士
平成28年救急救命士資格取得
平成27年10月より宮古消防署で勤務し現在に至る。

平成27年度決算

歳出の総額は
41億1,577万6千円

平成27年度の決算額は、歳入が45億5,649万2千円、歳出が41億1,577万6千円でした。

平成27年度 宮古地区広域行政組合一般会計決算

【歳入】 (単位:円、%)

款	H27 決算	構成比	対前年度増減額
1 分担金及び負担金	4,024,400,000	88.3	1,681,152,000
宮古市	2,330,338,000	57.9	944,254,000
山田町	983,747,000	24.4	581,724,000
岩泉町	505,104,000	12.6	109,547,000
田野畑村	205,211,000	5.1	45,627,000
2 使用料及び手数料	57,516,532	1.3	△1,929,132
3 国庫支出金	334,633,680	7.3	302,986,339
4 県支出金	7,439,019	0.2	649,806
5 財産収入	1,178,921	—	△4,507,099
6 繰越金	83,372,397	1.8	△245,019,454
7 諸収入	47,951,848	1.1	△13,988,297
8 組合債	—	—	△6,000,000
歳入合計	4,556,492,397	100.0	1,713,344,163

【歳出】 (単位:円、%)

款	H27 決算	構成比	対前年度増減額
1 議会費	1,762,270	—	398,975
2 総務費	88,246,751	2.1	3,035,434
3 衛生費	2,182,189,019	53.0	1,206,837,540
4 消防費	1,598,987,454	38.9	△18,643,404
5 災害復旧費	183,838,680	4.5	183,838,680
6 公債費	60,751,937	1.5	△19,466,951
7 予備費	—	—	—
歳出合計	4,115,776,111	100.0	1,356,000,274

平成27年度に実施した主な事業

議会事業 1,762,270 円

宮古地区広域行政組合議会の開催、議員行政視察に要した経費です。

一般管理事業 87,927,695 円

職員の人件費と効果的な事務処理を図るための財務会計システム等の運用など、事務局の管理運営に要した経費です。

清掃総務費事業 149,011,478 円

山田町、岩泉町、田野畑村のごみ収集運搬委託等に要した経費です。

山田町地域 60,098,112 円

岩泉町地域 67,719,294 円

田野畑村地域 21,060,000 円

ごみ焼却施設事業 305,413,182 円

職員の人件費と清掃センターの運転管理及び、施設の修繕等に要した経費です。

埋立処分地施設事業 98,575,622 円

職員の人件費と最終処分場の運転管理に要した経費、ホイールローダー、バックホー等の車両整備に要した経費です。

し尿処理施設事業 201,354,525 円

職員の人件費と衛生処理センターの運転管理に要した経費です。

汚泥混焼施設事業 9,859,910 円

下水処理に伴い発生した汚泥を焼却する施設の管理運営に要した経費です。

リサイクル施設事業 76,634,408 円

職員の人件費と缶・ビン・ペットボトル・プラスチック製容器包装・紙製容器包装・段ボール等のリサイクル施設の運転管理に要した経費です。

ごみ焼却施設基幹的設備改良事業

1,338,591,176 円

ごみ焼却施設基幹的設備改良工事等に要した経費です。

平成 27 年 8 月に着手した宮古清掃センターの改良工事は、1 号炉の改修工事も計画通りに進み、平成 28 年 2 月下旬に引き渡し性能試験を完了し、順調に稼働しています。

常備消防事業

1,583,814,534 円

消防職員の人件費と火災予防、警防、救急、救助業務等に要した経費です。

消防施設事業

15,172,920 円

暖房用オイル配管修繕（宮古消防署）

5,022,000 円

庁舎耐震補強工事実施設計業務委託

（宮古消防署）

5,724,000 円

消防無線アナログ設備解体撤去工事実施設計業務委託（無線中継局 5 箇所）

777,600 円

消防指導車購入（岩泉消防署）

3,649,320 円

事務局施設課からのお知らせ

施設見学について

施設に持ち込まれた廃棄物がどのように処理されているか理解を得ることを目的に、施設見学を受付けています。

岩手県 3R 推進キャラクター



エコロール



吾美カン太

●平成 27 年度見学者数

学 校	20 団体	481 人
一 般	9 団体	29 人
視 察	1 団体	20 人
合 計	30 団体	530 人



●施設見学の概要

■実施日時

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く。）

[午前] 9 時～12 時

[午後] 1 時 30 分～4 時

※機器の点検等により見学できない日があります。

■所要時間

宮古清掃センター 約 40 分

みやこ広域リサイクルセンター 約 40 分

一般廃棄物最終処分場 約 20 分

※見学時間の短縮も可能ですので、ご相談ください。

※現在、工事中の宮古清掃センターは、平成 29 年 4 月から施設見学を再開します。

■申込方法

申込みにあたっては、事前に電話にて希望日をお伝えください。その後、見学申込書の提出をお願いします。先着順での受付となります。

※申込書は、見学日の 7 日前までに必ず提出してください。

※基本的に個人の申し込みは受付けておりませんので、団体（概ね10名以上）で申込んでください。

※6月から10月までは、宮古広域内の小学生の社会科見学を優先するため、希望日を変更する場合があります。

■問合せ

事務局施設課（☎0193-64-7111）

スプレー缶の出し方について

火災・事故防止のため次の方法で出してください。

■完全に使い切って

■火の気のない風通しの良い屋外で穴をあけて

■燃えないごみの収集日に、指定の袋に入れて出してください。

資源ごみ等の売払いについて

みやこ広域リサイクルセンターで処理を行った資源ごみのうち有価となる缶類・紙類等と、一般廃棄物最終処分場の不燃ごみから回収した鉄くずを売却し、施設運営費の一部として活用しています。

ごみの分別は、リサイクルの推進のほか、ごみ処理費用の低減にもつながっています。

●平成27年度売払額

品 目	売 払 額
ア ル ミ 缶	15,201,002円
ス チ ール 缶	1,222,453円
段 ボ ー ル	4,070,124円
新 聞 紙	9,661,766円
雑 誌	5,275,917円
紙 パ ッ ク	102,638円
一 升 び ん	46,327円
ビ ール び ん	66,886円
鉄 く ず	5,876,436円
合 計	41,523,549円

資源集団回収奨励金事業について

構成市町村では、町内会や子供会が実施する資源回収に対して奨励金を交付しています。

事業の実施団体には、資源回収量に応じて奨励金が交付されており、平成27年度は宮古広域内全体で8,328,182円の交付がありました。奨励金についての詳しい内容については、お住まいの市町村の衛生担当課にお問い合わせください。

なお、平成27年度の資源回収量は、宮古市が503トン、山田町が356トン、岩泉町が940トン、田野畑村が174トンでした。

フリーマーケットを開催しました

5月～9月の毎月、最終日曜日にリサイクルセンターでフリーマーケットを開催いたしました。

5回の開催で、出店数107店、来客者数760名でした。

再生品を無償で提供しました

11月4日～6日にかけて宮古市崎山の再生品ストックヤードで再生品展示会を開催しました。

再生品14点を希望する方々に提供しました。

3日間の開催で来客者数は182名でした。



緊急消防援助隊の活動を振り返って

～平成28年台風第10号災害における宮城県大隊・青森県大隊の活動!!～

【宮城県大隊の活動概要】

- 活動期間
8月31日(水)～9月9日(金)
- 延べ活動隊数
420 隊 1,535 名
- 主な活動場所
岩泉町(岩泉地区、二升石地区、褒綿地区、
安家地区、乙茂地区、褒野地区など)

【青森県大隊の活動概要】

- 活動期間
9月2日(金)～9月9日(金)
(久慈市の活動を終わってから移動し活動)
- 延べ活動隊数
252 隊 925 名
- 主な活動場所
岩泉町(小川地区、落合地区、松橋地区など)

安家地区での活動

緊急消防援助隊の集結は夜間となった
(宮城県大隊)

緊急消防援助隊が消防本部に到着
(宮城県大隊)

車両で向かうには限界があった

宮城県大隊待機場所となった龍泉洞グラウンド駐車場



龍泉洞グラウンド宿营地



搜索活動前のミーティング



活動待機中の青森県大隊



救助に向かう横浜消防ヘリ



緊急消防援助隊所有の重機を使い流木や瓦礫を撤去した

緊急消防援助隊とは…

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災を教訓に、全国の消防機関による応援を速やかに実施するため、平成7年度に創設されました。

平成28年4月時点で全国の消防本部5,301隊が登録されています。

いざ、大災害が発生すると全国の部隊が一致団結して、国民の命を守ります。

8月に岩手県を襲った平成28年台風第10号の大雨による被害を受け、岩手県知事より総務省消防庁長官に緊急消防援助隊の出動要請がなされ、宮古地区広域行政組合消防本部及び久慈広域連合消防本部では宮城県大隊と青森県大隊の応援を受けました。

宮古広域内では、特に被害が広範囲かつ甚大であった岩泉町での活動となりました。

道路が崩落したり土砂で塞がれたりしたため、人海戦術を余儀なくされましたが、緊急消防援助隊の皆さんの活動により、災害救助に対応することができました。

なお、宮古地区広域行政組合消防本部においても8隊31名の職員が緊急消防援助隊に登録され、昼夜大規模災害の発生に備えています。

よくあるごみの持ち込みに関する Q & A

Q 1. 土曜日や日曜日、祝日に、ごみや資源物を施設に持ち込むことはできますか。

正月の1日～3日及び日曜日以外は、土曜日、祝日も持ち込むことができます。

受入時間は午前8時30分～12時、午後1時～4時30分となります。

Q 2. 粗大ごみを持ち込むことはできますか。

粗大ごみを持ち込むことはできます。なお、収集については、お住まいの市町村へお問い合わせください。

Q 3. テレビ、冷蔵庫は持ち込むことができますか。

テレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・衣類乾燥機は、家電リサイクル法（「特定家庭用機器再商品化法」）による対象品目となり受入れできません。

引き取りについては、購入店等（お住まいの市町村の「ごみ分別辞典」等を参照ください。）にお問い合わせください。

Q 4. パソコンは持ち込むことができますか。

ご家庭で使用されたパソコン（モニタ含む）は持ち込みできます。また、公共施設に設置された回収ボックスに投入（回収ボックスに入る大きさのもののみ。）することができます。

Q 5. ペットの犬や猫などの火葬を行っているというのですが。

動物焼却炉で焼却を行っています。

ただし、1頭（匹）ごとの焼却は行っていません。

なお、鳥やハムスターなどの小さな動物は可燃ごみとして扱います。

処理料金は以下のとおりです。

20kgまで 1,000 円

20kg以上 1,500 円

平成28年度 議会報告

これまでに定例会を1回、臨時会を2回開催し、全案件が承認、議決されました。

また、議会会議録を宮古地区広域行政組合ホームページに掲載しています。

平成28年5月宮古地区広域行政組合議会臨時会

平成28年5月31日開会

報告第1号 岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議に関する専決処分について

議案第1号 し尿処理施設基幹的設備改良工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて

議案第2号 財産の取得に関し議決を求めることについて（山田消防署小型動力ポンプ付水槽車）

議案第3号 財産の取得に関し議決を求めることについて（岩泉消防署救助工作車）

議案第4号 財産の取得に関し議決を求めることについて（田野畑分署水槽付消防ポンプ自動車）

平成28年10月宮古地区広域行政組合議会定例会

平成28年10月31日開会

認定第1号 平成27年度宮古地区広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

議案第1号 平成28年度宮古地区広域行政組合一般会計補正予算（第1号）

平成28年11月宮古地区広域行政組合議会臨時会

平成28年11月30日開会

議案第1号 平成28年度宮古地区広域行政組合一般会計補正予算（第2号）

議案第2号 宮古地区広域行政組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例